

～物流をとめるな 安全を運ぶ革新～

物流センター・車両の抗ウイルス・抗菌加工を開始

加勢グループ

株式会社加勢（本社：大阪府大阪府中央区、代表取締役：風間國義）は、当社の運営する物流センター及び車両の各施設を対象に抗ウイルス・抗菌コーティング加工を実施します。

緊急事態宣言の発令等、人類が直面する新たな危機を迎えました。約3か月経済活動が止まり、更なる影響も出ている今日、マスク着用・アルコール除菌・3密を避ける空間確保がこれからの当たり前となる中で、医療機関同様に、物流の重要性が改めて認識できました。

当社は、物流現場で働く従業員およびパートナー、荷主様やお客様の安全を守ることが責務と考え、4,000万円の投資を実施、物流センターでは初めてとなる抗ウイルス・抗菌加工を順次グループの拠点・車両等に施工していきます。

使用するコーティング材は、空気中の水や酸素と反応してウイルスを無害化し、新型コロナウイルスへの効果も期待できる、ニチリンケミカル株式会社（本社：大阪市）が開発、製造販売する『空気触媒セルフフィール』を用いて実施。当該コーティング材は西日本旅客鉄道株式会社（JR西日本）ならびに大阪市高速電気軌道株式会社（大阪メトロ）を始め、各種公共機関や医療機関で採用されています。



『空気触媒セルフフィール』によるコーティング加工で、ウイルスの構成成分を酸化分解するので、ほぼ全てのウイルスに効果的に作用するものと期待しています。施工は指定代理店である株式会社アゲルアンドコーが担当し、新設稼働する「門真FORCE PARKⅢ」（〒571-0015 大阪府門真市三ツ島4丁目17番24号）と「久山FORCE PARK」（〒811-2502 福岡県糟屋郡久山町山田2335-3）より施工実施、8月以降順次全国のセンターへ施工、2020年内には全センターに施工完了予定です。



本プレスリリースに関するお問い合わせ先
 株式会社加勢 管理本部 辻本/代理店:株式会社アゲルアンドコー 馬場
 Tel:06-4964-3355 Fax:06-4964-3344
 E-mail:kasei_info1998@kasei-inc.co.jp